

*****2010.3.15*****

CGL NEWS III Vol.45

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green>

『CGL NEWS III』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 第3期ロジスティクス環境会議 第3回本会議開催報告
2. 平成22年度グリーン物流パートナーシップ推進事業の募集予告

★

第3期ロジスティクス環境会議 第3回本会議開催報告

★

第3期ロジスティクス環境会議の最後の活動となる第3回本会議が2010年3月10日(水)にホテルニューオータニで開催されました。当日は三村明夫議長(JILS会長・新日本製鐵(株) 代表取締役会長)、岡部正彦副議長(JILS副会長・日本通運(株) 取締役会長)をはじめとした総勢72名の出席のもと、研究会、各委員会からの活動報告、第3期活動の総括等が行われました。

<当日の配布資料、議事録は下記をご参照下さい。>

<http://www.logistics.or.jp/green/shiryo/index.html>

各研究会、委員会において、今年度作成された成果物は下記のとおりです。

- ・グリーン物流研究会 活動報告書
- ・グリーン物流推進のための輸送包装適正化の手引き
 - －環境パフォーマンス算定の考え方－
- ・取引条件の見直しによるグリーン物流推進の手引き
 - －時間指定を中心として－

その他、調査関係としては、以下が実施されました。

- ・省エネ法実態調査
- ・グリーンロジスティクスチェックリスト調査

*原則として、各成果物はJILSホームページで公開いたしますので(4月中旬予定)、皆様の会社、関係会社、取引先等の方々へ広くご紹介いただければ幸いです。

ロジスティクス環境会議は、2003年11月より、3期7年にわたり活動を続けてきましたが、研究会、委員会などの具体的な枠組みは維持しつつ、さらに活動対象の拡大や活動形態の多様化によって環境負荷低減により一層積極的に取り組むために、環境会議を発展的に解消し、JILSの経常活動の

一環に位置づける組織体制にあらためることとなりました。

長年にわたりまして、当会議の活動に御協力いただきまして
ありがとうございました。

次年度につきまして、詳細が決まりましたら、ご案内させていただきますので
引き続きよろしく願いいたします。

★

平成22年度グリーン物流パートナーシップ推進事業の募集予告

★

グリーン物流パートナーシップ会議は、平成22年度についても、
荷主と物流事業者の連携によるCO2排出量削減(省エネ)の取り組みへの
支援策として、「普及事業(設備導入補助)」の募集予定であることを
発表いたしました。

【募集(申請受付)期間】 平成22年3月下旬頃～平成22年4月中旬頃(予定)

【募集内容】

普及事業(機器・設備導入補助金・補助率1/3):NEDO技術開発機構

■荷主と物流事業者が協働して行うCO2排出量削減(省エネ)の取り組みに関し、
必要な機器・設備の導入に対し支援。

■申請した計画がグリーン物流パートナーシップ会議で「普及事業」に
推進決定されると、参加している企業等は経済産業省および国土交通省の認定を
受け、NEDO技術開発機構(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の
補助制度「エネルギー使用合理化事業者支援事業」を活用することができます。

【提案要領等】

提案要領や申請様式等については、下記のグリーン物流パートナーシップ会議ウェブ
サイトに掲載する予定です。

詳細は下記グリーン物流パートナーシップ会議のホームページをご参照ください。

<http://www.greenpartnership.jp/proposal/index.html>

*****CGLNEWS Ⅲ 配信について*****

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいで
いる方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元: 社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp

(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
